

i z u m i

ワンランク上のアメニティと検査精度を実現した新棟が完成
IMCの新「一日人間ドック」

誌上で
「人間ドック棟」
をバーチャル
体験！



初めての「人間ドック棟」!
ワクワクするね



1F | 受付、問診

洗練された
くつろぎの空間で
検査前の準備を



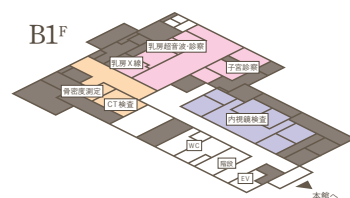
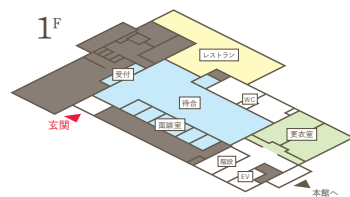
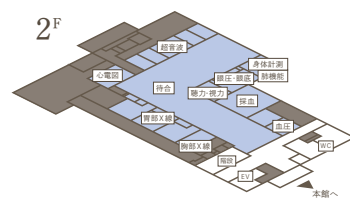
どんな施設になって
いるのか、楽しみ!



最新仕様の施設で、精度の高い健診を、より快適に

IMCの新「一日人間ドック」

2019年4月、茨城県メディカルセンター本館の隣に地上2階・地下1階の「人間ドック棟」が完成しました。逆川緑地を望む立地を生かし、緑と陽光を効果的に採り入れ、先端の設備を備えたこの新しい施設を舞台に、IMCの新しい「一日人間ドック」が始まっています。今号では、豊富な写真で「人間ドック棟」の各エリアをご紹介します。より上質で快適になった空間での検査やおもてなしの様子をぜひ誌上でバーチャル体験してください!



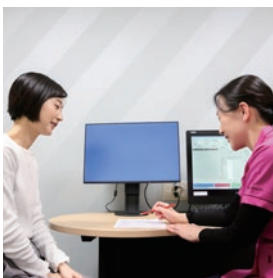
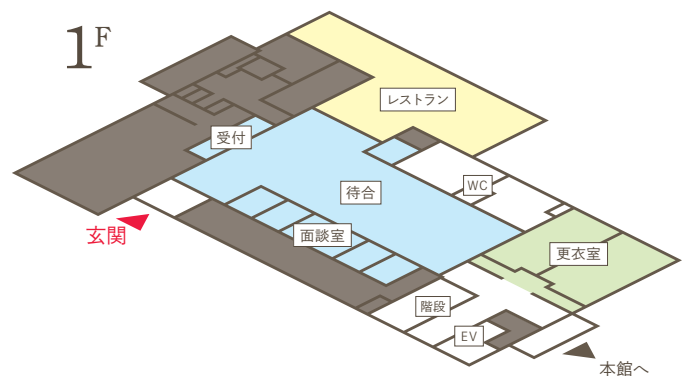


シックなインテリアが
上質で落ち着いた雰囲気



1Fの待合スペース。ホテルのラウンジの
ようなくつろぎの空間を実現しています

玄関を入ると、シックな「待合スペース」がお客さまをお迎えます。ゆったりとくつろいでいただける上質なインテリアと間接照明を配した落ち着いた空間には、TVや雑誌、フリーWi-Fiを完備しています。受付を済ませたら、この階でまず「問診」を行い、その後、スタッフが1階奥の更衣室へご案内しますので、ここで検査衣に着替えていただきます。



検査前の問診で、過去のデータや当日の状態を確認



スタッフが1階奥の更衣室へのご案内します



更衣室前でスタッフが検査衣をお渡しします



更衣室で着替えていただきます。パウダーコーナーも完備

2F | 人間ドックフロア

基本検査は緑を感じる開放的な空間で

明るく心地よい空間だから、
ゆったり快適に過ごせそう



2Fは、中央にゆったりした待合スペースがあり、それを取り囲むように各検査室が配置されています

2階は人間ドックの基本検査会場です。「血圧測定」から順に各検査を受けていただき、最後の「胃部X線検査」を終えると、エレベーター／階段前に戻る動線となっています。逆川緑地側には豊かな自然を望む大開口があり、検査の待ち時間も快適にお過ごしいただけます。



採血



眼圧検査



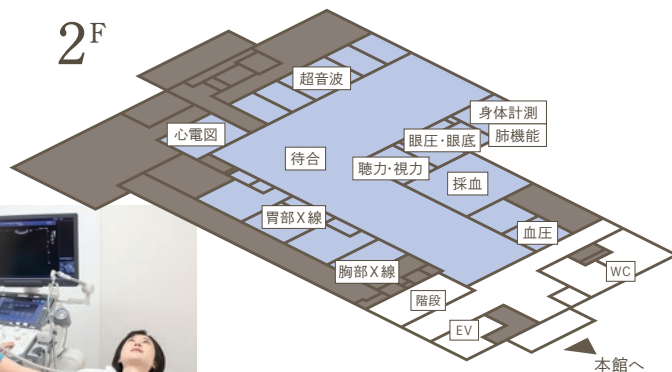
肺機能検査



胃部(上部消化管)X線検査



腹部超音波検査



B1F | 女性健診、CT検査・骨密度測定、内視鏡検査

オプション検査は、〈女性健診エリア〉
それぞれの専用空間で

女性健診専用の待合だから、
安心してリラックスできる

地下1階は、オプション検査専用フロアです。「女性健診」、「CT検査・骨密度測定」、「内視鏡検査」の3つのエリアがあります。それぞれに独立した十分な広さの待合スペースが配されているため、落ち着いた雰囲気の中で検査を受けていただけます。



乳房超音波検査



マンモグラフィ検査

〈CT検査・骨密度測定エリア〉



胸部CT検査



骨粗しょう症検査



上部消化管内視鏡検査前の処置

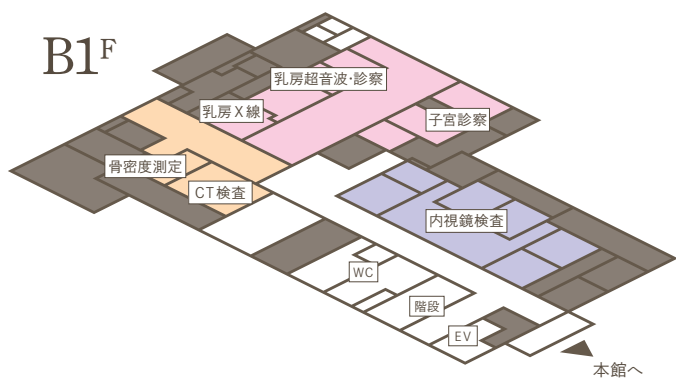


上部消化管内視鏡検査

〈内視鏡検査エリア〉



3つの待合には、それぞれ少しずつ雰囲気の異なるインテリアを配っています



1F | 面談、昼食

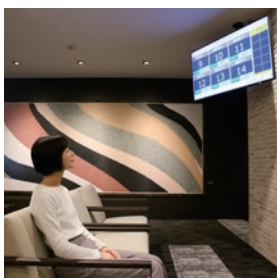
ランチは、逆川緑地の豊かな自然を望む
レストランでゆったりと



避暑地のようなロケーションで
心もすっきりリフレッシュ



面談風景。当日の検査結果を画面で示しながら医師が説明します

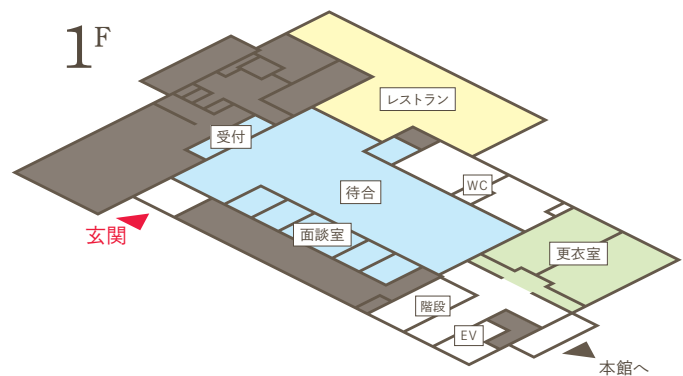


面談の順番は、待合やレストランにあるモニター画面で確認



受付カウンターの会計ブースで会計をしていただきます

検査を終えたら、1階に戻って昼食です。逆川緑地の美しい緑を望むIMC自慢のレストラン内でゆっくりとランチタイムをお楽しみください。面談の順番が来るまでの時間は、このレストランを含め、1階のお好きな場所でお過ごしいただけます。面談が済んだら、すべて終了（一部のオプション検査は午後に行います）。IMCの新しい人間ドック、いかがでしたか。スタッフ一同、皆さまのお越しを心からお待ちしております。



「人間ドック棟」竣工式典・祝賀会が華やかに催されました



上：テープカット風景／左：式典風景／中左から：大井川県知事、高橋水戸市長、岡田参議院議員、川津県議会議長／下左から：諸岡理事長、石光副理事長兼所長

2019年3月24日(日)、「人間ドック棟」の竣工式典および祝賀会を開催しました。当日は天候にも恵まれ、ご来賓や工事関係者の皆さまに多数お集りいただきました。

人間ドック棟をそれぞれに内覧いただいた後、IMCの本館研修講堂で竣工式典を開催。IMC理事長・諸岡信裕が挨拶に立ち、長年の悲願であった人間ドック棟が、素晴らしい設計と安全かつ丁寧な施工により無事完成したことに感謝の言葉を述べました。

次に、副理事長兼所長・石光敏行が、人間ドック棟建設までの経緯とアメニティ(快適環境)を重視した設計主旨について説明。設計・監理に携わった株式会社三橋設計さま、施工に携わった株式会社安藤・間さま、鈴縫工業株式会社さまに、諸岡理事長より感謝状を贈呈しました。

続いて、ご来賓を代表して大井川和彦茨城県知事、高橋靖水戸市長、岡田広参議院議員、川津隆茨城県議会議長からご挨拶をいただき、人間ドック棟完成

のお祝いと、地域住民の健康保持増進に対してさらなる貢献を期待するお言葉をいただきました。

この日のハイライトは、講堂から「人間ドック棟」前に移動し、晴れやかな青空のもとで実施したテープカット。その後、本館内特設会場へと移り祝賀会を開催しました。法被姿のご来賓・関係者による鏡開きに続いて、IMC理事・海老原次男の音頭で乾杯！人間ドック棟の完成を喜ぶ笑顔が会場中に広がり、祝宴はIMC理事・満川元一の中締めでお開きとなるまで和やかに続きました。

日曜日にもかかわらずご列席くださった皆さま、ありがとうございました。



海老原理事 満川理事

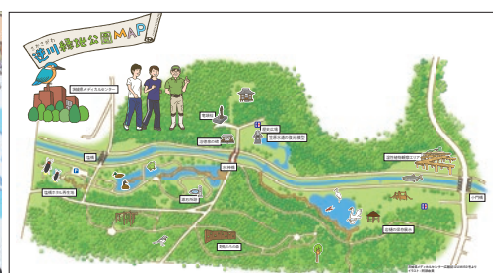


水戸市の乾杯条例に基づき、地元産の日本酒で乾杯！



式典終了後、IMCスタッフが集合して記念撮影

逆川緑地の豊かな環境を守るために寄贈を行いました



以前当広報誌用に作成した地図も案内看板の1枚に



高橋市長(左)と川島氏(右)に目録を贈呈。諸岡理事長が感謝状をいただきました ホタルの生息環境を整備する逆川子どもエコクラブの皆さん

茨城県メディカルセンターは、水戸市が管理する緑豊かな「逆川緑地」に隣接しています。この地は昔から湧き水が豊富で、江戸時代に徳川光圀公が完成させた「笠原水道」の水源地となっていた場所として知られ、現在も当時の水路の一部を見ることができます。

2005年からは、「逆川子どもエコクラブ」による環境保全の取り組みが開始され、2007年6月にはゲンジボタルとヘイケボタルの再生に成功し、以来、現在まで継続してホテルの生息しやすい環境が整えられている地でもあります。

茨城県メディカルセンターでは、この歴史ある逆川緑地の環境保全活動を支援し、また、地域住民の健康保持や憩いの場としてさらに活用が進むことを期待して、このたび水戸市と逆川子どもエコクラブに次の品を贈呈しました。

【水戸市への寄贈】

- ・ベンチ 3基
- ・ホテルの案内看板 3枚

【逆川子どもエコクラブへの寄贈】

- ・刈払機、胴付長靴、採取網等のホテル

保全活動及び環境学習備品一式

6月12日(水)、水戸市役所市長応接室において、IMC理事長の諸岡信裕から高橋靖水戸市長と川島省二逆川子どもエコクラブ事務局長に目録を贈呈し、高橋靖水戸市長から感謝状をいただきました。

今後もIMCは、目の前に広がる逆川緑地の素晴らしい自然をスタッフ一同で見守りながら、その保全についてもさまざまな形でサポートしていきたいと考えています。

一般財団法人 茨城県メディカルセンター

TEL 029-243-1111 (代表) FAX 029-243-1108 水戸市笠原町489 〒310-8581

| | | |
|---------------|------------|--------------|
| ● 一日人間ドック | ● 女性健診 | 029-243-1111 |
| ● 肺がんドック | ● 乳がんドック | |
| ● 働く人の健診 | ● ストレスチェック | 029-243-1113 |
| ● 幼児・児童・生徒の検診 | | |
| ● 特定保健指導 | | 029-243-1114 |
| ● 目の検査 | | 029-241-7908 |
| ● 耳の検査 | | 029-241-7906 |

ホームページでも事業の詳細をご案内しております。
<http://www.imc.or.jp> メールアドレス medical@imc.or.jp

